#### 研究成果報告書 科学研究費助成事業



今和 4 年 6 月 2 日現在

機関番号: 34310

研究種目: 新学術領域研究(研究領域提案型)

研究期間: 2016~2020 課題番号: 16H06406

研究課題名(和文)学校教育現場における無気力の規定因の解明:家庭環境と友人関係に着目した縦断的検討

研究課題名(英文) The examination of risk factor for amotivation in the classroom: Longitudinal study focusing on family environment and relationship with peers

#### 研究代表者

田中 あゆみ (Tanaka, Ayumi)

同志社大学・心理学部・教授

研究者番号:00373085

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 89.460.000円

研究成果の概要(和文):本研究は,無気力の規定因の解明と意志力向上のための方法を,家庭環境と友人関係との関わりで探ることを目指し,成果を得ることができている。主な例として,第一に,家庭の社会経済的地位を簡便に測定できる家庭の所有物に関する尺度や,短縮版児童用不安尺度の日本語版を新たに作成した。第二に,中学生の親子を対象とした調査から,知能に関する考え方の親子間の影響と子どもの抑うつ傾向との関連を明らかにした。第三に,スローエアロビクスという軽運動を短時間行うことで,教室でのモチベーションの指標の一部に向上効果を見出した。これらの成果は全て論文として国内外の専門誌に発表したものである。

研究成果の学術的意義や社会的意義本研究から,子どもたちの意志力を向上させる鍵として,親のモチベーションや子どもとの関わり方の重要性を明らかにすることができ,家族を対象とした具体的な介入の道筋が見えてきた。さらに,身体活動の増加が教室における意志力に直接関わることをはじめて明らかにした点は学術的・社会的に意義があり,神経科学,精神医 学、スポーツ科学などの最新の研究が一体となる新学術領域研究の主要な成果といえる。

研究成果の概要(英文): The present research project aimed to examine the mechanism of the loss of willpower and how we can support it, by focusing on home environment and peer relationship. The results we have obtained so far are as follows. First, we have newly developed short scale to measure socio-economic status of the family and Japanese Short version of the Spence Children's Anxiety Scale. Second, we have found the intergenerational relationship of parents' and adolescents' motivational beliefs and their influence on depressive symptoms of adolescents. Third, we have shown the effect of low-intensity aerobic exercise on the part of the measures of motivation in the classroom. These results were published in Japanese and international journal and have all been well-cited by other researchers.

研究分野: 教育心理学

キーワード: 意志力 モチベーション 無気力

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

# 様 式 C-19、F-19-1、Z-19 (共通)

#### 1. 研究開始当初の背景

子どもたちの健やかな成長や生き生きとした生活を支援することが、少子高齢化のすすむ現代の社会におけるもっとも重要な課題の1つであると考えられる中で、研究開始当初、日本の2014年度の不登校の小学生は25,844人、中学生は96,789人にのぼり、2012年度以来増加の一途をたどっていた(平成28年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」)。不登校の本人に関わるきっかけとして無

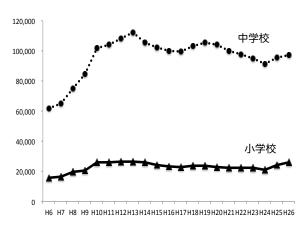


図 1. 不登校児童生徒数の推移 (文部科学省,2015年9月)

気力をあげる割合は不安についで高く(文部科学省,2015),また,子どもの抑うつの問題も注目をされるようになっていた。ここから,無気力に対する支援が重要であると考えられた。

## 2. 研究の目的

本研究の目的は、学校教育現場における無気力の規定因を解明することであった。具体的には、新学術領域内の研究グループと連携をしながら、睡眠・食事・運動習慣の調査や生理指標の測定を行い、無気力との関連を検討すること、家庭環境や友人関係という他の研究グループでは扱うことのないマクロな要因の影響を検討すること、さらに、無気力に対する支援・介入の方法を検討することで領域の推進に貢献することを目的とした。

## 3. 研究の方法

主要な5つの研究とその方法を次に示す。

研究 1. 無気力の規定因の多面的検討と親子間の影響の検討

方法 日本能率協会総合研究所に登録する全国のモニターから、中学生とその親を対象として2回の縦断調査を実施。第一縦断調査は中学生とその親1,000組を対象に2017年3月と2018年3月に実施。第二縦断調査は中学生とその母親約800組に対して2019年10月と2020年2月に実施。

第一調査の調査項目は、抑うつやストレス反応など、無気力を測定する変数、無気力の規定因の候補となる睡眠・食事・運動などの生活習慣、基本的心理的欲求充足や達成目標、知能観などのヒューマン・モチベーション変数、養育態度や親子関係に関連する変数、対象者の属性に関する質問で構成。第二調査は、第一調査で得られた主要な結果を追試する目的で、第一調査の項目の一部を使用。

#### 研究 2. 学校教育現場における無気力の規定因の解明

#### 生活と学習の習慣についての調査

この調査は、みなさんの毎日の生活のようすや学習についての考えなどを知ることで、生き生きとした生活をおくるためにできることを考えようとするためのものです。それぞれの質問をよく読んでから答えて下さい。

テストのように、「正しい答え」や「間違った答え」というものはありません。安心して、自分がそうだと思ったことをそのまま答えて下さい。

回答の仕方は、当てはまる番号に○をつけるものと、回答を簡単に記入するものがあります。わからないところや答えたくないところは、答えなくてもかまいません。 ただし、答えたことについてのひみつはしっかり守ります。できるだけすべての質問に答えて下さい。ご協力をお願いします。

それではページをめくってはじめてください。



図2. 研究2で使用した質問紙の一部

方法 小学 5 年生から中学 3 年生までを対象として,2017年から年に一度,4年間の縦断調査を実施(図2も参照)。北海道・東北,近畿,四国地域の小学校17校,中学校8校,小中一貫校1校からの承諾を得た。

調査項目として、学校での無気力傾向を調べるために、学校での幸福感、抑うつ、不安症状、不登校傾向を測定。無気力に影響を与える第一の要因として、学習意欲の影響を検討。特に、自律性と有能感の欲求の充足の程度と、国語・算数・理科・社会・英語・体育への興味を測定。無気力に影響を与える第二の要因として、家庭環境や友人関係の影響を検討。特に、家庭の社会経済的地位、家族や友人か

らのソーシャルサポート, 社会的スキル, 関係性への欲求充足の程度を測定。分析の際の統制変数に用いるため, 社会的望ましさと社会経済的地位を測定。

#### 研究 3. 日常生活における無気力の生理心理学的検討

方法 成人参加者 4 名を対象として、携帯型端末を用いて 365 日にわたる調査を実施。調査項目は、脈拍および心拍変動と無気力に関する心理学的測度など。

## 研究 4. 短時間の軽運動が教室でのモチベーションに及ぼす効果

方法 3 分間のスローエアロビックによる身体活動を高める介入の効果を大学の授業場面で検討。対象は授業の受講生 149 名。9 回分の授業の中で、授業の導入前にスローエアロビックを行う回と、リラクセーション映像を視聴する回をランダムに設けてモチベーションを比較。授業内容への興味や、集中力(Mind wondering)などの認知的エンゲージメントと「積極的な気分だ」「やる気でいっぱいだ」という Vigor 気分や「疲れた」「ぐったりする」という Fatigue 気分などの感情的エンゲージメントを毎回の授業後に測定。

#### 研究 5. 短時間の軽運動による日常生活における無気力の低減効果の検討

方法 大学生 90 名を対象として、介入群は 1ヶ月間、週 3 回の就寝前のスローエアロビックを実施、統制群は、同じ頻度でリラクセーション映像を視聴。介入の前後および介入終了一ヶ月後に、持久力、認知課題のパフォーマンス、モチベーション、well-being を測定。また、毛髪コルチゾールからストレス状態を測定。さらに、介入中は就寝前にモチベーションと well-being を毎日調査し、2 群の違いを検討。

## 4. 研究成果

本研究は、多数の論文を専門誌に掲載し、十分な成果を得ている。既に公表されたものの中で特に大きな成果と考えられる4論文とその概要は次のとおりである。

- (1) 子どもを対象とした調査であっても家庭の社会経済的地位を簡便に測定できる家庭の 所有物に関する 3 項目の尺度を新たに開発した(論文 1)。
- (2) スペンス児童用不安尺度(SCAS)を基に開発された 8 項目の自己報告式尺度である短縮版児童用不安尺度(Short-CAS)の日本語版を作成した(論文 2)。
- (3) 中学生の親子を対象とした調査から、親が「知能は努力によって変えることができる」という信念(増大的知能観)を持つほど、子どもも同様の信念を持ち、抑うつ傾向が低減するという関連性を明らかにした(論文3)。
- (4) 身体活動を高める短時間の介入の効果を、モチベーションへの影響に着目して、実際の授業場面で検討した。授業内容への興味や、集中力(Mind wondering)などの認知的エンゲージメントへの効果は見出せなかったが、Vigor 気分が高まり、Fatigue 気分が低減するという感情的エンゲージメントに対する有意な効果を見出した(論文 4)。

## 引用論文

- 1. 石井 僚・村山 航・福住 紀明・石川 信一・大谷 和大・榊 美知子・鈴木 高志・田中 あゆみ (2019) 家庭の所有物を用いた中学生用簡易版社会経済的地位代替指標の作成 心理学研究, 90(5), 493-502.
- 2. 石川 信一・石井 僚・福住 紀明・村山 航・大谷 和大・榊 美知子・鈴木 高志・田中 あゆみ (2018) 短縮版児童用不安尺度 (Short CAS) 日本語版作成の試み-青年を対象とした信頼性と妥当性の検討- 不安症研究, 10(1), 64-73.
- 3. Ohtani, K., Murayama, K., Ishii, R., Fukuzumi, N., Sakaki, M., Ishikawa, S., Suzuki, T., & Tanaka, A. (2020). Parental motivational perseverance predicts adolescents' depressive symptoms: An intergenerational analysis with Actor-Partner Interdependence Model. *Journal of Youth and Adolescence*, 49(1), 212–227.
- 4. Tamura, A., Murayama, K., Sakaki, M., & Ishii, R. (2022). The effect of low-intensity exercise on emotional and cognitive engagement in the classroom. *npj Science of Learning*, 7, Article number: 9.

# 5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計66件(うち査読付論文 62件/うち国際共著 17件/うちオープンアクセス 35件)

1 . 著者名 Tamura Ayame、Murayama Kou、Ishii Ryo、Sakaki Michiko、Tanaka Ayumi	4.巻 7
2. 論文標題 The effect of low-intensity exercise on emotional and cognitive engagement in the classroom	5 . 発行年 2022年
3.雑誌名 npj Science of Learning	6 . 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41539-022-00125-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -
1 . 著者名 Jiang Juming、Tanaka Ayumi	4.巻 42
2.論文標題 Autonomy support from support staff in higher education and students' academic engagement and psychological well-being	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 Educational Psychology	6 . 最初と最後の頁 42~63
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/01443410.2021.1982866	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1	4 . 巻
1 . 著者名 Jiang Juming、Kusamoto Misaki、Tanaka Ayumi	9
2 . 論文標題 Moderating Effects of Individual Differences in Causality Orientation on Relationships between Reward, Choice, and Intrinsic Motivation	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 Frontline Learning Research	6.最初と最後の頁 69~95
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14786/flr.v9i3.751	査読の有無 有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
	-
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Murayama Kou	- 4.巻 129
1.著者名 Murayama Kou  2.論文標題 A reward-learning framework of knowledge acquisition: An integrated account of curiosity, interest, and intrinsic?extrinsic rewards.	129 5 . 発行年 2022年
1.著者名 Murayama Kou  2.論文標題 A reward-learning framework of knowledge acquisition: An integrated account of curiosity,	5 . 発行年
1.著者名 Murayama Kou  2.論文標題 A reward-learning framework of knowledge acquisition: An integrated account of curiosity, interest, and intrinsic?extrinsic rewards.  3.雑誌名	129 5 . 発行年 2022年 6 . 最初と最後の頁

1.著者名	. "
	4.巻
Murayama Kou、Usami Satoshi、Sakaki Michiko	-
2 *0.2 17 07	5 3V/= /T
2 . 論文標題	5 . 発行年
Summary-statistics-based power analysis: A new and practical method to determine sample size	2022年
for mixed-effects modeling.	
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Psychological Methods	-
rsychological methods	_
掲載論文のDOI ( デジタルオブジェクト識別子 )	木井の左無
	査読の有無
10.1037/met0000330	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
	•
1 . 著者名	4 . 巻
—	77
Flunger Barbara、Hollmann Lissa、Hornstra Lisette、Murayama Kou	
2 Sept 156	F 25/=/=
2.論文標題	5.発行年
It's more about a lesson than a domain: Lesson-specific autonomy support, motivation, and	2022年
engagement in math and a second language	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Learning and Instruction	101500 ~ 101500
	10.000
掲載論文のDOI ( デジタルオブジェクト識別子 )	査読の有無
10.1016/j.learninstruc.2021.101500	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	│ 4 . 巻
McNabb Carolyn Beth, Murayama Kou	2
morabb caroryii betii, marayama kod	_
2.論文標題	F 発仁在
4. 扁头惊起	5.発行年
Unnecessary reliance on multilevel modelling to analyse nested data in neuroscience: When a	2021年
traditional summary-statistics approach suffices	•
traditional summary-statistics approach suffices	2021年 6.最初と最後の頁
traditional summary-statistics approach suffices 3.雑誌名	•
traditional summary-statistics approach suffices	6.最初と最後の頁
traditional summary-statistics approach suffices 3.雑誌名	6.最初と最後の頁
traditional summary-statistics approach suffices  3.雑誌名 Current Research in Neurobiology	6 . 最初と最後の頁 100024~100024
traditional summary-statistics approach suffices  3.雑誌名 Current Research in Neurobiology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	6 . 最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無
traditional summary-statistics approach suffices  3.雑誌名 Current Research in Neurobiology	6 . 最初と最後の頁 100024~100024
traditional summary-statistics approach suffices  3.雑誌名 Current Research in Neurobiology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024	6 . 最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無 有
traditional summary-statistics approach suffices  3.雑誌名 Current Research in Neurobiology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024 オープンアクセス	6 . 最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無
traditional summary-statistics approach suffices  3.雑誌名 Current Research in Neurobiology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024	6 . 最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無 有
traditional summary-statistics approach suffices  3.雑誌名 Current Research in Neurobiology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024 オープンアクセス	6 . 最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無 有
traditional summary-statistics approach suffices  3.雑誌名 Current Research in Neurobiology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)	6 . 最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無 有 国際共著
traditional summary-statistics approach suffices  3.雑誌名 Current Research in Neurobiology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)	6.最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無 有 国際共著
traditional summary-statistics approach suffices  3.雑誌名 Current Research in Neurobiology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)	6 . 最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無 有 国際共著
traditional summary-statistics approach suffices  3.雑誌名 Current Research in Neurobiology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Schwerter Jakob、Dimpfl Thomas、Bleher Johannes、Murayama Kou	6.最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 53
traditional summary-statistics approach suffices  3.雑誌名 Current Research in Neurobiology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Schwerter Jakob、Dimpfl Thomas、Bleher Johannes、Murayama Kou  2.論文標題	6.最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 53
traditional summary-statistics approach suffices  3.雑誌名 Current Research in Neurobiology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Schwerter Jakob、Dimpfl Thomas、Bleher Johannes、Murayama Kou	6.最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無 有 国際共著 4.巻 53
traditional summary-statistics approach suffices  3 . 雑誌名 Current Research in Neurobiology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Schwerter Jakob、Dimpfl Thomas、Bleher Johannes、Murayama Kou  2 . 論文標題 Benefits of additional online practice opportunities in higher education	6.最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 53 5.発行年 2022年
traditional summary-statistics approach suffices  3 . 雑誌名 Current Research in Neurobiology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Schwerter Jakob、Dimpfl Thomas、Bleher Johannes、Murayama Kou  2 . 論文標題 Benefits of additional online practice opportunities in higher education	6.最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 53
traditional summary-statistics approach suffices  3.雑誌名 Current Research in Neurobiology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Schwerter Jakob、Dimpfl Thomas、Bleher Johannes、Murayama Kou  2.論文標題 Benefits of additional online practice opportunities in higher education  3.雑誌名	6.最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無 有 国際共著 4.巻 53 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁
traditional summary-statistics approach suffices  3 . 雑誌名 Current Research in Neurobiology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Schwerter Jakob、Dimpfl Thomas、Bleher Johannes、Murayama Kou  2 . 論文標題 Benefits of additional online practice opportunities in higher education	6.最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 53 5.発行年 2022年
traditional summary-statistics approach suffices  3.雑誌名 Current Research in Neurobiology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Schwerter Jakob、Dimpfl Thomas、Bleher Johannes、Murayama Kou  2.論文標題 Benefits of additional online practice opportunities in higher education  3.雑誌名	6.最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無 有 国際共著 4.巻 53 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁
traditional summary-statistics approach suffices  3 . 雑誌名 Current Research in Neurobiology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Schwerter Jakob、Dimpfl Thomas、Bleher Johannes、Murayama Kou  2 . 論文標題 Benefits of additional online practice opportunities in higher education  3 . 雑誌名 The Internet and Higher Education	6.最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 53 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁 100834~100834
traditional summary-statistics approach suffices  3 . 雑誌名 Current Research in Neurobiology  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Schwerter Jakob、Dimpfl Thomas、Bleher Johannes、Murayama Kou  2 . 論文標題 Benefits of additional online practice opportunities in higher education  3 . 雑誌名 The Internet and Higher Education	6.最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 53 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁 100834~100834
traditional summary-statistics approach suffices  3.雑誌名 Current Research in Neurobiology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Schwerter Jakob、Dimpfl Thomas、Bleher Johannes、Murayama Kou  2.論文標題 Benefits of additional online practice opportunities in higher education  3.雑誌名 The Internet and Higher Education	6.最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 53 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁 100834~100834
traditional summary-statistics approach suffices  3 . 雑誌名 Current Research in Neurobiology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Schwerter Jakob、Dimpfl Thomas、Bleher Johannes、Murayama Kou  2 . 論文標題 Benefits of additional online practice opportunities in higher education  3 . 雑誌名 The Internet and Higher Education  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.iheduc.2021.100834	6.最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無 有 国際共著 -  4.巻 53  5.発行年 2022年  6.最初と最後の頁 100834~100834  査読の有無
traditional summary-statistics approach suffices  3 . 雑誌名 Current Research in Neurobiology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crneur.2021.100024  オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Schwerter Jakob、Dimpfl Thomas、Bleher Johannes、Murayama Kou  2 . 論文標題 Benefits of additional online practice opportunities in higher education  3 . 雑誌名 The Internet and Higher Education	6.最初と最後の頁 100024~100024 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 53 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁 100834~100834

1.著者名	. 211
	4 . 巻
Buechner Vanessa Laura, Stahn Veronika, & Murayama Kou	3
2.論文標題	
The power and affiliation component of achievement pride: Antecedents of achievement pride and	2019年
effects on academic performance	c = = = = = = = = = = = = = = = = = = =
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Frontiers in Education	3: 107~3: 107
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
<b>10.3389/feduc.2018.00107</b>	
10.3369/Teduc.2016.0010/	有
<b>けープンアクセス</b>	国際共著
オープンアクセスとしている (また、その予定である)	該当する
1 . 著者名	4 . 巻
- 7 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	90
마시 에서 기계 에서 계계 다 다 이 이 기계 기계 수에 기 및 사 미리 기계 연구 연구 연구 인구 기계	
2. 論文標題	5.発行年
家庭の所有物を用いた中学生用簡易版社会経済的地位代替指標の作成	2019年
◇がころい ロ い こい A いこ 上土 Tロ 回 公 W 「 I	2010—
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
心理学研究	493 ~ 502
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.4992/jjpsy.90.18233	有
ープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
	4 244
. 著者名	4 . 巻
Murayama Kou, FitzGibbon Lily, & Sakaki Michiko	31
	= 7V./= hr
2. 論文標題	5 . 発行年
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective	2019年
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective	2019年
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3 .雑誌名	2019年 6 . 最初と最後の頁
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective	2019年
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  . 雑誌名	2019年 6 . 最初と最後の頁
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3 . 雑誌名 Educational Psychology Review	2019年 6 . 最初と最後の頁 875~895
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective      . 雑誌名     Educational Psychology Review	2019年 6.最初と最後の頁 875~895 査読の有無
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3 . 雑誌名 Educational Psychology Review	2019年 6 . 最初と最後の頁 875~895
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3.雑誌名 Educational Psychology Review  引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10648-019-09499-9	2019年 6.最初と最後の頁 875~895 査読の有無
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3.雑誌名 Educational Psychology Review	2019年 6.最初と最後の頁 875~895 査読の有無 有
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3.雑誌名 Educational Psychology Review  3載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10648-019-09499-9	2019年 6.最初と最後の頁 875~895 査読の有無 有
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3.雑誌名 Educational Psychology Review  郵献論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10648-019-09499-9  オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	2019年 6.最初と最後の頁 875~895 査読の有無 有
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3.雑誌名 Educational Psychology Review  3載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10648-019-09499-9  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)	2019年 6.最初と最後の頁 875~895 査読の有無 有 国際共著 該当する
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3.雑誌名 Educational Psychology Review  3載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10648-019-09499-9  オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	2019年 6.最初と最後の頁 875~895 査読の有無 有 国際共著 該当する
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3. 雑誌名 Educational Psychology Review  3載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10648-019-09499-9  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  . 著者名 Sakaki Michiko, Raw Jasmine A. L., Findlay Jamie, & Thottam Mariel	2019年 6.最初と最後の頁 875~895  査読の有無 有  国際共著 該当する  4.巻
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3. 雑誌名 Educational Psychology Review  3載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10648-019-09499-9  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  . 著者名 Sakaki Michiko, Raw Jasmine A. L., Findlay Jamie, & Thottam Mariel  2. 論文標題	2019年 6.最初と最後の頁 875~895  査読の有無 有 国際共著 該当する  4.巻 5.発行年
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3. 雑誌名 Educational Psychology Review  3載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10648-019-09499-9  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Sakaki Michiko, Raw Jasmine A. L., Findlay Jamie, & Thottam Mariel  2. 論文標題 Advanced aging enhances the positivity effect in memory: Due to cognitive control or age-	2019年 6.最初と最後の頁 875~895  査読の有無 有  国際共著 該当する  4.巻
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3. 雑誌名 Educational Psychology Review  3載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10648-019-09499-9  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Sakaki Michiko, Raw Jasmine A. L., Findlay Jamie, & Thottam Mariel  2. 論文標題 Advanced aging enhances the positivity effect in memory: Due to cognitive control or agerelated decline in emotional processing?	2019年 6.最初と最後の頁 875~895  査読の有無 有 国際共著 該当する  4.巻 5 5.発行年 2019年
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3. 雑誌名 Educational Psychology Review  3載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10648-019-09499-9  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Sakaki Michiko, Raw Jasmine A. L., Findlay Jamie, & Thottam Mariel  2. 論文標題 Advanced aging enhances the positivity effect in memory: Due to cognitive control or agerelated decline in emotional processing?  3. 雑誌名	2019年 6.最初と最後の頁 875~895  査読の有無 有 国際共著 該当する  4.巻 5 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3. 雑誌名 Educational Psychology Review  3. 雑誌名 Educational Psychology Review  3. 離論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10648-019-09499-9  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  . 著者名 Sakaki Michiko, Raw Jasmine A. L., Findlay Jamie, & Thottam Mariel  2. 論文標題 Advanced aging enhances the positivity effect in memory: Due to cognitive control or agerelated decline in emotional processing?	2019年 6.最初と最後の頁 875~895  査読の有無 有 国際共著 該当する  4.巻 5 5.発行年 2019年
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3. 雑誌名 Educational Psychology Review  3. 雑誌名 Educational Psychology Review  3. 雑誌名  5. 本ープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Sakaki Michiko, Raw Jasmine A. L., Findlay Jamie, & Thottam Mariel  2. 論文標題 Advanced aging enhances the positivity effect in memory: Due to cognitive control or agerelated decline in emotional processing?  3. 雑誌名	2019年 6.最初と最後の頁 875~895  査読の有無 有 国際共著 該当する  4.巻 5 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3. 雑誌名 Educational Psychology Review  3載輸文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10648-019-09499-9  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Sakaki Michiko, Raw Jasmine A. L., Findlay Jamie, & Thottam Mariel  2. 論文標題 Advanced aging enhances the positivity effect in memory: Due to cognitive control or agerelated decline in emotional processing?  3. 雑誌名 Collabra: Psychology	2019年 6.最初と最後の頁 875~895  査読の有無 有 国際共著 該当する  4.巻 5 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3. 雑誌名 Educational Psychology Review  3載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10648-019-09499-9  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Sakaki Michiko, Raw Jasmine A. L., Findlay Jamie, & Thottam Mariel  2. 論文標題 Advanced aging enhances the positivity effect in memory: Due to cognitive control or agerelated decline in emotional processing?  3. 雑誌名 Collabra: Psychology	2019年 6.最初と最後の頁 875~895  査読の有無 有 国際共著 該当する  4.巻 5 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 49-49  査読の有無
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3. 雑誌名 Educational Psychology Review  B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10648-019-09499-9  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Sakaki Michiko, Raw Jasmine A. L., Findlay Jamie, & Thottam Mariel  2. 論文標題 Advanced aging enhances the positivity effect in memory: Due to cognitive control or agerelated decline in emotional processing?  3. 雑誌名 Collabra: Psychology	2019年 6.最初と最後の頁 875~895  査読の有無 有  国際共著 該当する  4.巻 5  5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 49~49
Process account of curiosity and interest: A reward-learning perspective  3. 雑誌名 Educational Psychology Review  日載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10648-019-09499-9  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Sakaki Michiko, Raw Jasmine A. L., Findlay Jamie, & Thottam Mariel  2. 論文標題 Advanced aging enhances the positivity effect in memory: Due to cognitive control or agerelated decline in emotional processing?  3. 雑誌名 Collabra: Psychology	2019年 6.最初と最後の頁 875~895  査読の有無 有 国際共著 該当する  4.巻 5 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 49-49  査読の有無

1.著者名	4 . 巻
Sakaki Michiko, Ueno Taiji, Ponzio Allison, Harley Carolyn W., & Mather Mara	187
2.論文標題	F 整仁左
	5.発行年
Emotional arousal amplifies competitions across goal-relevant representation: A	2019年
neurocomputational framework	C = 171 = 14 o =
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Cognition	108 ~ 125
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.cognition.2019.02.011	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
3 3 3 3 5 6 7 10 6 7 10 (0.2) 6 3 3 72 6 3 3 6	Mayo
1 . 著者名	4 . 巻
Usami Satoshi, Murayama Kou, & Hamaker Ellen L.	24
Usalii Satusii, murayalia Nou, a Haliakei Effet E.	2.
2 . 論文標題	5.発行年
·····	2019年
A unified framework of longitudinal models to examine reciprocal relations.	Z019 <del>11</del>
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
	6. 取物と取扱の貝 637~657
Psychological Methods	637 ~ 657
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
10.1037/met0000210	
10.103//ille10000210	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1 John Excocking (\$72, confections)	以当りる
1.著者名	4 . 巻
———————————————————————————————————————	_
Usami Satoshi, Todo Naoya, & Murayama Kou	14
2 . 論文標題	5.発行年
Modeling reciprocal effects in medical research: Critical discussion on the current practices	2019年
and potential alternative models	C = 17   = 14 o =
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
PLOS ONE	0209133 ~ 0209133
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
10.1371/journal.pone.0209133	有
オープンアクセス	
オープングラビス	国際共著   該当する
ナープンファレフトレス・ナナーファマウスナスト	
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	数ヨッシ
1.著者名	4 . 巻
1 . 著者名 Vogl Elisabeth、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Loderer Kristina、Schubert Sandra	4 . 巻
1 . 著者名 Vogl Elisabeth、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Loderer Kristina、Schubert Sandra 2 . 論文標題	4.巻 10 5.発行年
<ol> <li>著者名         Vogl Elisabeth、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Loderer Kristina、Schubert Sandra</li> <li>論文標題         Surprise, curiosity, and confusion promote knowledge exploration: Evidence for robust effects</li> </ol>	4 . 巻
1 . 著者名 Vogl Elisabeth、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Loderer Kristina、Schubert Sandra  2 . 論文標題 Surprise, curiosity, and confusion promote knowledge exploration: Evidence for robust effects of epistemic emotions	4.巻 10 5.発行年 2019年
<ol> <li>著者名         Vogl Elisabeth、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Loderer Kristina、Schubert Sandra</li> <li>論文標題         Surprise, curiosity, and confusion promote knowledge exploration: Evidence for robust effects of epistemic emotions</li> <li>雑誌名</li> </ol>	4 . 巻 10 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 Vogl Elisabeth、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Loderer Kristina、Schubert Sandra  2 . 論文標題 Surprise, curiosity, and confusion promote knowledge exploration: Evidence for robust effects of epistemic emotions	4.巻 10 5.発行年 2019年
<ol> <li>著者名         Vogl Elisabeth、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Loderer Kristina、Schubert Sandra</li> <li>論文標題         Surprise, curiosity, and confusion promote knowledge exploration: Evidence for robust effects of epistemic emotions</li> <li>雑誌名</li> </ol>	4 . 巻 10 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 Vogl Elisabeth、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Loderer Kristina、Schubert Sandra  2 . 論文標題 Surprise, curiosity, and confusion promote knowledge exploration: Evidence for robust effects of epistemic emotions  3 . 雑誌名 Frontiers in Psychology	4 . 巻 10 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 10:2474~10:2474
1 . 著者名 Vogl Elisabeth、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Loderer Kristina、Schubert Sandra  2 . 論文標題 Surprise, curiosity, and confusion promote knowledge exploration: Evidence for robust effects of epistemic emotions  3 . 雑誌名 Frontiers in Psychology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	4 . 巻 10 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 10:2474~10:2474
1 . 著者名 Vogl Elisabeth、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Loderer Kristina、Schubert Sandra  2 . 論文標題 Surprise, curiosity, and confusion promote knowledge exploration: Evidence for robust effects of epistemic emotions  3 . 雑誌名 Frontiers in Psychology	4 . 巻 10 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 10:2474~10:2474
1 . 著者名 Vogl Elisabeth、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Loderer Kristina、Schubert Sandra  2 . 論文標題 Surprise, curiosity, and confusion promote knowledge exploration: Evidence for robust effects of epistemic emotions  3 . 雑誌名 Frontiers in Psychology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fpsyg.2019.02474	4 . 巻 10 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 10:2474~10:2474 査読の有無
1 . 著者名 Vogl Elisabeth、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Loderer Kristina、Schubert Sandra  2 . 論文標題 Surprise, curiosity, and confusion promote knowledge exploration: Evidence for robust effects of epistemic emotions  3 . 雑誌名 Frontiers in Psychology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fpsyg.2019.02474  オープンアクセス	4 . 巻 10 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 10:2474~10:2474 査読の有無 有
1 . 著者名 Vogl Elisabeth、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Loderer Kristina、Schubert Sandra  2 . 論文標題 Surprise, curiosity, and confusion promote knowledge exploration: Evidence for robust effects of epistemic emotions  3 . 雑誌名 Frontiers in Psychology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fpsyg.2019.02474	4 . 巻 10 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 10:2474~10:2474 査読の有無

1 . 著者名 Ishikawa Shin-ichi、Ishii Ryo、Fukuzumi Noriaki、Murayama Kou、Ohtani Kazuhiro、Sakaki Michiko、Suzuki Takashi、Tanaka Ayumi	
Ishikawa Shin-ichi、Ishii Ryo、Fukuzumi Noriaki、Murayama Kou、Ohtani Kazuhiro、Sakaki	4 . 巻
Historia Complete Telephia Telephia Telephia Telephia	10
MICRIKO SUZUKI IOKOCHI IOROKO (MUMI	
	_ 70 /= /-
2.論文標題	5 . 発行年
Development, Reliability, and Validity of the Japanese Short Version of the Spence Children's	2018年
Anxiety Scale for Adolescents	
	6 目切し目後の声
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Anxiety Disorder Research	64-73
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	* +
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.14389/jsad.10.1 64	有
·	
オープンアクセス	国際共著
. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	ı
1.著者名	4 . 巻
Hudson Jennifer L.,Murayama,Kou., Meteyard,Lotte.,Morris Talia,Dodd, Helen F.	47
· ·	
2.論文標題	5 . 発行年
Early Childhood Predictors of Anxiety in Early Adolescence	2018年
· ·	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
	1121-1133
Journal of Abnormal Child Psychology	1121-1133
· ·	
曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/s10802-018-0495-6	有
<b>オープンアクセス</b>	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
7777 ENCOCKIO (8/E, CW) / CWO)	₩ I > Ø
1.著者名	4 . 巻
Ohtani Kazuhiro, Hisasaka Tetsuya	13
	•
2 * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	r 36/= /r
2 . 論文標題	5 . 発行年
and the state of t	2018年
Beyond intelligence: a meta-analytic review of the relationship among metacognition,	2010—
	2010-
intelligence, and academic performance	
intelligence, and academic performance 3.雑誌名	6.最初と最後の頁
intelligence, and academic performance	
intelligence, and academic performance 3.雑誌名	6.最初と最後の頁
intelligence, and academic performance 3.雑誌名	6.最初と最後の頁
intelligence, and academic performance 3 . 雑誌名 Metacognition and Learning	6 . 最初と最後の頁 179-212
intelligence, and academic performance 3.雑誌名 Metacognition and Learning  曷載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	6.最初と最後の頁
intelligence, and academic performance 3 . 雑誌名 Metacognition and Learning	6 . 最初と最後の頁 179-212
intelligence, and academic performance 3.雑誌名 Metacognition and Learning  曷載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	6 . 最初と最後の頁 179-212 査読の有無
intelligence, and academic performance 3.雑誌名 Metacognition and Learning	6 . 最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有
intelligence, and academic performance 3. 雑誌名 Metacognition and Learning  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11409-018-9183-8	6 . 最初と最後の頁 179-212 査読の有無
intelligence, and academic performance 3.雑誌名 Metacognition and Learning	6 . 最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有
intelligence, and academic performance 3. 雑誌名 Metacognition and Learning  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11409-018-9183-8	6 . 最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有
intelligence, and academic performance 3. 雑誌名 Metacognition and Learning	6.最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有 国際共著
intelligence, and academic performance 3. 雑誌名 Metacognition and Learning	6.最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有 国際共著
intelligence, and academic performance 3. 雑誌名 Metacognition and Learning  引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11409-018-9183-8 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	6.最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有 国際共著
intelligence, and academic performance 3. 雑誌名 Metacognition and Learning	6.最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有 国際共著
intelligence, and academic performance 3. 雑誌名 Metacognition and Learning  引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11409-018-9183-8 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Ohtani Kazuhiro、Okada Ryo	6.最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 39
intelligence, and academic performance 3. 雑誌名 Metacognition and Learning  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11409-018-9183-8 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Ohtani Kazuhiro、Okada Ryo 2. 論文標題	6.最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 39
intelligence, and academic performance 3. 雑誌名 Metacognition and Learning  引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11409-018-9183-8 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Ohtani Kazuhiro、Okada Ryo  2. 論文標題 Relationship between classroom social goal structures, gender, and social outcomes in Japanese	6.最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 39
intelligence, and academic performance 3. 雑誌名 Metacognition and Learning  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11409-018-9183-8 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Ohtani Kazuhiro、Okada Ryo 2. 論文標題	6.最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 39
intelligence, and academic performance 3. 雑誌名 Metacognition and Learning  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11409-018-9183-8  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Ohtani Kazuhiro、Okada Ryo  2. 論文標題 Relationship between classroom social goal structures, gender, and social outcomes in Japanese elementary school children	6.最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 39 5.発行年 2018年
intelligence, and academic performance 3. 雑誌名 Metacognition and Learning  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11409-018-9183-8 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Ohtani Kazuhiro、Okada Ryo  2. 論文標題 Relationship between classroom social goal structures, gender, and social outcomes in Japanese elementary school children  3. 雑誌名	6.最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 39 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
intelligence, and academic performance 3. 雑誌名 Metacognition and Learning  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11409-018-9183-8  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Ohtani Kazuhiro、Okada Ryo  2. 論文標題 Relationship between classroom social goal structures, gender, and social outcomes in Japanese elementary school children	6.最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 39 5.発行年 2018年
intelligence, and academic performance 3. 雑誌名 Metacognition and Learning  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11409-018-9183-8  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Ohtani Kazuhiro、Okada Ryo  2. 論文標題 Relationship between classroom social goal structures, gender, and social outcomes in Japanese elementary school children  3. 雑誌名	6.最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 39 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
intelligence, and academic performance 3. 雑誌名 Metacognition and Learning  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11409-018-9183-8 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Ohtani Kazuhiro、Okada Ryo  2. 論文標題 Relationship between classroom social goal structures, gender, and social outcomes in Japanese elementary school children  3. 雑誌名	6.最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 39 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
intelligence, and academic performance 3. 雑誌名 Metacognition and Learning  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11409-018-9183-8  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Ohtani Kazuhiro、Okada Ryo  2. 論文標題 Relationship between classroom social goal structures, gender, and social outcomes in Japanese elementary school children 3. 雑誌名 School Psychology International	6.最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 39 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 435-453
intelligence, and academic performance 3 . 雑誌名 Metacognition and Learning  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11409-018-9183-8 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Ohtani Kazuhiro、Okada Ryo  2 . 論文標題 Relationship between classroom social goal structures, gender, and social outcomes in Japanese elementary school children 3 . 雑誌名 School Psychology International	6.最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 39 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 435-453
intelligence, and academic performance 3. 雑誌名 Metacognition and Learning  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11409-018-9183-8 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Ohtani Kazuhiro、Okada Ryo  2. 論文標題 Relationship between classroom social goal structures, gender, and social outcomes in Japanese elementary school children 3. 雑誌名 School Psychology International	6.最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 39 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 435-453
intelligence, and academic performance 3 . 雑誌名 Metacognition and Learning  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11409-018-9183-8 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Ohtani Kazuhiro、Okada Ryo  2 . 論文標題 Relationship between classroom social goal structures, gender, and social outcomes in Japanese elementary school children 3 . 雑誌名 School Psychology International	6.最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 39 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 435-453
intelligence, and academic performance 3 . 雑誌名 Metacognition and Learning  島戦論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11409-018-9183-8  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Ohtani Kazuhiro、Okada Ryo  2 . 論文標題 Relationship between classroom social goal structures, gender, and social outcomes in Japanese elementary school children  3 . 雑誌名 School Psychology International  島戦論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1177/0143034318788120	6.最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 39 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 435-453
intelligence, and academic performance 3. 雑誌名 Metacognition and Learning  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11409-018-9183-8  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Ohtani Kazuhiro、Okada Ryo  2. 論文標題 Relationship between classroom social goal structures, gender, and social outcomes in Japanese elementary school children 3. 雑誌名 School Psychology International	6.最初と最後の頁 179-212 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 39 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 435-453

1.著者名	4 . 巻
Burgess Laura G., Riddell Patricia M., Fancourt Amy, Murayama Kou	12
July and the second sec	
그 소수 설명	5 整仁在
2 . 論文標題	5 . 発行年
The Influence of Social Contagion Within Education: A Motivational Perspective	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Mind, Brain, and Education	164-174
WING, DIAIN, and Education	104-174
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1111/mbe.12178	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4 . 巻
Usami Satoshi, Murayama Kou	53
osami oarosii, marayama noa	
2	F 整件生
2.論文標題	5 . 発行年
Time-specific Errors in Growth Curve Modeling: Type-1 Error Inflation and a Possible Solution	2018年
with Mixed-Effects Models	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Multivariate Behavioral Research	876-897
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1080/00273171.2018.1504273	有
10.1000/002/011.2010.10042/0	H
	<b>园咖井芸</b>
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	<u>-</u>
1.著者名	4 . 巻
Scholer, A. A., Miele, D. B., Murayama, K., & Fujita, K.	27
2.論文標題	5.発行年
New directions in self-regulation: the role of metamotivational beliefs.	2018年
The control of the co	20.0 (
ე 사람	6 見知し見後の百
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Current Directions in Psychological Science	437-442
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1177/0963721418790549	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
	· · · · -
1 527	4 <b>*</b>
1 . 著者名	4 . 巻
Pearcey, S., Alkozei, A., Chakrabarti, B., Dodd, H., Murayama, K., Stuijfzand, S. and Creswell,	229
C.	
2 . 論文標題	5 . 発行年
Do clinically anxious children cluster according to their expression of factors that maintain	2018年
	2010 <del>1</del>
child anxiety?	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Affective Disorders	469-476
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
13甲以冊又Ⅵ□□(「ンツルクノンエント鴫別丁)	自訳以往悪
10.1016/j.jad.2017.12.078	有
10.1016/j.jad.2017.12.078	
	有
オープンアクセス	有 国際共著
	有

. ***	1 4 34
1.著者名	4.巻
Elliot, A. J. Aldhobaiban, N., Murayama, K., Kobeisy, A., Goclowska, M. A., & Khyat, A.	33
2 . 論文標題	5.発行年
Impression management and achievement motivation: Investigating substantive links.	2018年
The social management and astronoment motivation in the same and astronoment motivation in the same as a same a same as a same	20.0 (
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
International Journal of Psychology	-
•	
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.1002/ijop.12252	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
7 7777 EXECUTION ( & R.C. CONTRECTION )	IX = 9 &
1 . 著者名	4 . 巻
柿沼亨祐、田中あゆみ	9
2.論文標題	5.発行年
接近-回避気質尺度(ATQ)日本語版の作成	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
ソーシャル・モチベーション研究	34-44
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
19年以前又のDOT(ナンタルオンシェット成別士) なし	有
4 U	<b>有</b>
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
江聚名、田中あゆみ	9
2.論文標題	5.発行年
エージェンティック・エンゲージメント尺度日本語版(AES-J)の作成	2018年
2 1444	C 目初1.目後の苦
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
ソーシャル・モチベーション研究	22-23
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
Sakaki, M., Yagi, A. and Murayama, K.	88
caracti, m., rayi, m. and marayana, m.	
	F 聚仁左
2.論文標題	5 . 発行年
	5 . 発行年 2018年
2.論文標題 Curiosity in old age: a possible key to achieving adaptive aging.	2018年
2.論文標題 Curiosity in old age: a possible key to achieving adaptive aging. 3.雑誌名	2018年 6.最初と最後の頁
2.論文標題 Curiosity in old age: a possible key to achieving adaptive aging.	2018年
<ul> <li>2.論文標題     Curiosity in old age: a possible key to achieving adaptive aging.</li> <li>3.雑誌名     Neuroscience and Biobehavioral Reviews</li> </ul>	2018年 6.最初と最後の頁
2.論文標題 Curiosity in old age: a possible key to achieving adaptive aging.  3.雑誌名	2018年 6.最初と最後の頁
2.論文標題 Curiosity in old age: a possible key to achieving adaptive aging.  3.雑誌名 Neuroscience and Biobehavioral Reviews	2018年 6 . 最初と最後の頁 106-116
2. 論文標題 Curiosity in old age: a possible key to achieving adaptive aging.  3. 雑誌名 Neuroscience and Biobehavioral Reviews  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.neubiorev.2018.03.007	2018年 6.最初と最後の頁 106-116 査読の有無 有
2.論文標題 Curiosity in old age: a possible key to achieving adaptive aging.  3.雑誌名 Neuroscience and Biobehavioral Reviews 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	2018年 6.最初と最後の頁 106-116 査読の有無

1.著者名	T . w
	4 . 巻
Bell, L., Vogt, J., Willemse, C., Routledge, T., Butler, L. T., & Sakaki, M.	-
2 . 論文標題	5 . 発行年
Beyond self-report: A review of physiological and neuroscientific methods to investigate	2018年
consumer behavior.	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Frontiers in Psychology	-
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	 │ 査読の有無
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
10.3389/fpsyg.2018.01655	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
4 \$44	I 4 44
1.著者名	4 . 巻
Masuda, N., Sakaki, M., Ezaki, T., & Watanabe, T.	-
2.論文標題	5.発行年
Clustering coefficients for correlation networks	2018年
ordatering coefficients for conferation networks	2010-
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Frontiers in Neuroinformatics	-
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.3389/fninf.2018.00007	有
	13
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	
オープンデクセスとしている(また、とのがたてのる)	-
. ***	1 4 24
1.著者名	4 . 巻
Lee Tae-Ho、Greening Steven G.、Ueno Taiji、Clewett David、Ponzio Allison、Sakaki Michiko、	2
Mather Mara	
2.論文標題	5 . 発行年
Arousal increases neural gain via the locus coeruleus?noradrenaline system in younger adults	2018年
	2010—
nut not in older adulte	
but not in older adults	6 目初し目後の五
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
	6.最初と最後の頁 356~366
3.雑誌名	
3.雑誌名 Nature Human Behaviour	356 ~ 366
3. 雑誌名 Nature Human Behaviour 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	
3.雑誌名 Nature Human Behaviour	356 ~ 366
3.雑誌名 Nature Human Behaviour 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1038/s41562-018-0344-1	356~366 査読の有無 有
3. 雑誌名 Nature Human Behaviour 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	356~366 査読の有無
3.雑誌名 Nature Human Behaviour 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1038/s41562-018-0344-1	356~366 査読の有無 有
3.雑誌名 Nature Human Behaviour 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41562-018-0344-1 オープンアクセス	356~366 査読の有無 有 国際共著
3.雑誌名 Nature Human Behaviour  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1038/s41562-018-0344-1  オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	356~366 査読の有無 有 国際共著 該当する
3.雑誌名 Nature Human Behaviour  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1038/s41562-018-0344-1  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)	356~366 査読の有無 有 国際共著 該当する
3.雑誌名 Nature Human Behaviour  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41562-018-0344-1  オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	356~366 査読の有無 有 国際共著 該当する
3.雑誌名 Nature Human Behaviour  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41562-018-0344-1  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Ezaki, T., Sakaki, M., Watanabe, T., & Masuda, N.	356~366 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 39
3.雑誌名 Nature Human Behaviour  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1038/s41562-018-0344-1  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Ezaki, T., Sakaki, M., Watanabe, T., & Masuda, N.  2.論文標題	356~366 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 39
3.雑誌名 Nature Human Behaviour  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41562-018-0344-1  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Ezaki, T., Sakaki, M., Watanabe, T., & Masuda, N.	356~366 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 39
3.雑誌名 Nature Human Behaviour  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1038/s41562-018-0344-1  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Ezaki, T., Sakaki, M., Watanabe, T., & Masuda, N.  2.論文標題	356~366 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 39
3.雑誌名 Nature Human Behaviour  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41562-018-0344-1  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Ezaki, T., Sakaki, M., Watanabe, T., & Masuda, N.  2.論文標題 Age-related changes in the ease of dynamical transitions in human brain activity.	356~366         査読の有無         有         国際共著         該当する         4.巻         39         5.発行年         2018年
3.雑誌名 Nature Human Behaviour  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41562-018-0344-1  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Ezaki, T., Sakaki, M., Watanabe, T., & Masuda, N.  2.論文標題 Age-related changes in the ease of dynamical transitions in human brain activity.  3.雑誌名	356~366       査読の有無       有       国際共著       該当する       4.巻       39       5.発行年       2018年       6.最初と最後の頁
3.雑誌名 Nature Human Behaviour  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41562-018-0344-1  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Ezaki, T., Sakaki, M., Watanabe, T., & Masuda, N.  2.論文標題 Age-related changes in the ease of dynamical transitions in human brain activity.	356~366         査読の有無         有         国際共著         該当する         4.巻         39         5.発行年         2018年
3.雑誌名 Nature Human Behaviour  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41562-018-0344-1  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Ezaki, T., Sakaki, M., Watanabe, T., & Masuda, N.  2.論文標題 Age-related changes in the ease of dynamical transitions in human brain activity.  3.雑誌名	356~366       査読の有無       有       国際共著       該当する       4.巻       39       5.発行年       2018年       6.最初と最後の頁
3.雑誌名 Nature Human Behaviour  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41562-018-0344-1  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Ezaki, T., Sakaki, M., Watanabe, T., & Masuda, N.  2.論文標題 Age-related changes in the ease of dynamical transitions in human brain activity.  3.雑誌名 Human Brain Mapping	356~366 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 39 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 2673-2688
3.雑誌名 Nature Human Behaviour  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41562-018-0344-1  オープンアクセス	356~366       査読の有無       有       国際共著       該当する       4.巻       39       5.発行年       2018年       6.最初と最後の頁       2673-2688       査読の有無
3.雑誌名 Nature Human Behaviour  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41562-018-0344-1  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Ezaki, T., Sakaki, M., Watanabe, T., & Masuda, N.  2.論文標題 Age-related changes in the ease of dynamical transitions in human brain activity.  3.雑誌名 Human Brain Mapping	356~366 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 39 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 2673-2688
3.雑誌名 Nature Human Behaviour  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41562-018-0344-1  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Ezaki, T., Sakaki, M., Watanabe, T., & Masuda, N.  2.論文標題 Age-related changes in the ease of dynamical transitions in human brain activity.  3.雑誌名 Human Brain Mapping  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/hbm.24033	356~366       査読の有無       国際共著       該当する       4.巻       39       5.発行年       2018年       6.最初と最後の頁       2673-2688       査読の有無       有
3.雑誌名 Nature Human Behaviour  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41562-018-0344-1  オープンアクセス	356~366       査読の有無       有       国際共著       該当する       4.巻       39       5.発行年       2018年       6.最初と最後の頁       2673-2688       査読の有無

1.著者名	4 . 巻
Pearcey Samantha、Alkozei Anna、Chakrabarti Bhismadev、Dodd Helen、Murayama Kou、Stuijfzand	229
Suzannah, Creswell Cathy	
2.論文標題	5 . 発行年
Do clinically anxious children cluster according to their expression of factors that maintain	2018年
	20104
child anxiety?	c = +n   = // e =
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Affective Disorders	469 ~ 476
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.jad.2017.12.078	有
16.1616/1.144.125/1.1216/6	F
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
	1
1.著者名	4 . 巻
Sakaki Michiko、Yagi Ayano、Murayama Kou	88
2.論文標題	5 . 発行年
Curiosity in old age: A possible key to achieving adaptive aging	2018年
our losity in ord age. A possible key to admering adaptive aging	2010-
2 1854-67	て 目知し目然の声
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Neuroscience & Biobehavioral Reviews	106 ~ 116
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.neubiorev.2018.03.007	有
	.,
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	日际八日
オーノンテン じへ こはない、 又はオーノンテン じへか 凶無	-
	1 . **
1. 著者名	4 . 巻
Middlebrooks Catherine D.、Murayama Kou、Castel Alan D.	43
2.論文標題	5 . 発行年
Test expectancy and memory for important information.	2017年
Tool expectatory and money for important information.	2017-
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
** *** *	
Journal of Experimental Psychology: Learning, Memory & Cognition	972 ~ 985
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1037/xIm0000360	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
カープラッとへてはない、人はカープファッと人が四無	以当りる
	. "
1.著者名	4 . 巻
Przybylski Andrew K.、Weinstein Netta、Murayama Kou	174
2. 論文標題	5 . 発行年
Open Scientific Practices Are the Way Forward for Internet Gaming Disorder Research: Response	2017年
to Yao et al.	2017
3.雑誌名	6 早初ト早後の百
	6.最初と最後の頁
American Journal of Psychiatry	487 ~ 487
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1176/appi.ajp.2017.16121346r	有
and the complete control of the cont	''
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する

1 - 巻色名	. ***	. 24
2 論文権題   5 . 飛行年   2018年   3 . 雑誌名   7 . 元	1.著者名	4.巻
接近一回選系製尺度(ATO)日本語版の作成  3 . 結話名 ソーンヤル・モチベーション研究  4 . 最初と最後の頁 オープンアクセス  1 . 著名名 江東名・田中あゆみ  2 . 論文程題 エージェンティック・エンゲージメント尺度日本語版(AES-J)の作成  5 . 飛行年 2018年  3 . 辞話名 ソーンヤル・モチベーション研究  1 . 著名名 江東名・田中あゆみ  2 . 論文程題 エージェンティック・エンゲージメント尺度日本語版(AES-J)の作成  5 . 飛行年 2018年  3 . 辞話名 ソーンヤル・モチベーション研究  第 講論文の201(デジタルオブジェクト識別子) なし  1 . 著名名 スープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著名名 スープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著名名 (A . 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表	柿沼亨祐・田中あゆみ	9
接近一回選系製尺度(ATO)日本語版の作成  3 . 結話名 ソーンヤル・モチベーション研究  4 . 最初と最後の頁 オープンアクセス  1 . 著名名 江東名・田中あゆみ  2 . 論文程題 エージェンティック・エンゲージメント尺度日本語版(AES-J)の作成  5 . 飛行年 2018年  3 . 辞話名 ソーンヤル・モチベーション研究  1 . 著名名 江東名・田中あゆみ  2 . 論文程題 エージェンティック・エンゲージメント尺度日本語版(AES-J)の作成  5 . 飛行年 2018年  3 . 辞話名 ソーンヤル・モチベーション研究  第 講論文の201(デジタルオブジェクト識別子) なし  1 . 著名名 スープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著名名 スープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著名名 (A . 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表		
接近一回選系製尺度(ATO)日本語版の作成  3 . 結話名 ソーンヤル・モチベーション研究  4 . 最初と最後の頁 オープンアクセス  1 . 著名名 江東名・田中あゆみ  2 . 論文程題 エージェンティック・エンゲージメント尺度日本語版(AES-J)の作成  5 . 飛行年 2018年  3 . 辞話名 ソーンヤル・モチベーション研究  1 . 著名名 江東名・田中あゆみ  2 . 論文程題 エージェンティック・エンゲージメント尺度日本語版(AES-J)の作成  5 . 飛行年 2018年  3 . 辞話名 ソーンヤル・モチベーション研究  第 講論文の201(デジタルオブジェクト識別子) なし  1 . 著名名 スープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著名名 スープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著名名 (A . 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表	2 論文煙顎	5 発行年
3 . 制証名 ソーシャル・モチベーション研究		
接続論文のDOI(デジタルオブジェクト語別子)	按U一回應以買八皮(AIQ)口中品MOOTFMX	20104
接続論文のDOI(デジタルオブジェクト語別子)		
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	ソーシャル・モチベーション研究	34 ~ 44
なし 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 服民共著 1 表着名 1 正聚名・田中あゆみ 2 . 論文標題 エージェンティック・エンゲージメント尺度日本語版 (AES-J) の作成 5 . 飛行年 2018年 3 . 雑誌名 ソーシャル・モチベーション研究 6 . 最初と最後の頁 22 - 33 をし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著名名 Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Ainee 2 . 論文程題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses 2 . 飛行年 2018年 3 . 雑誌名 Neuropsychology, and Cognition 549 - 565		<b>.</b>
なし 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 服民共著 1 表着名 1 正聚名・田中あゆみ 2 . 論文標題 エージェンティック・エンゲージメント尺度日本語版 (AES-J) の作成 5 . 飛行年 2018年 3 . 雑誌名 ソーシャル・モチベーション研究 6 . 最初と最後の頁 22 - 33 をし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著名名 Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Ainee 2 . 論文程題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses 2 . 飛行年 2018年 3 . 雑誌名 Neuropsychology, and Cognition 549 - 565		
なし 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 服民共著 1 表着名 1 正聚名・田中あゆみ 2 . 論文標題 エージェンティック・エンゲージメント尺度日本語版 (AES-J) の作成 5 . 飛行年 2018年 3 . 雑誌名 ソーシャル・モチベーション研究 6 . 最初と最後の頁 22 - 33 をし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著名名 Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Ainee 2 . 論文程題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses 2 . 飛行年 2018年 3 . 雑誌名 Neuropsychology, and Cognition 549 - 565	おおかっ poli / デッカル ナイン カー かロフン	本柱の大価
1 著名名   1 表名名   1 表		_
1 著名名   1 表名名   1 元	なし	有
1 著名名   1 表名名   1 元		
1 著名名   1 表名名   1 元	オープンアクセス	国際共著
1 . 著者名		
1	カープンテクと人とはない、人はカープンテクと人が四世	<u>-</u>
1		
2. 論文標題 エージェンティック・エンゲージメント尺度日本語版(AES-J)の作成 3. 雑誌名 ソーシャル・モチベーション研究 4. 養護の有無 「1. 著者名 Castel Alan D., Friedman Michael C., McGillivray Shannon, Flores Cynthia C., Murayama Kou, Kerr Tyson, Drollet Aimee 1. 論文語 1. 敬語名 1. 敬語名 2. 論文程題 1. owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses 2. 論文程題 1. owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses 2. 論文程題 1. owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses 2. 能数定器 Aging, Neuropsychology, and Cognition 5. 発行年 10.1080/13825585.2015.1130214 7ープンアクセス 1. 著者名 干局 雄太、村上 遠也 2. 論文程題 "キャラ"に関する研究の今後の展開 5. 発行年 2016年 6. 最初と最後の頁 有 7ープンアクセス 1. 養養行年 2016年 7. 多発行年 2016年 8. 発行年 2016年 9. 発行表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	1.著者名	4 . 巻
2 . 論文標題 エージェンティック・エンゲージメント尺度日本語版(AES-J)の作成	汀聚名・田中あゆみ	9
エージェンティック・エンゲージメント尺度日本語版(AES-J)の作成  3 . 雑誌名 ソーシャル・モチベーション研究		
エージェンティック・エンゲージメント尺度日本語版(AES-J)の作成  3 . 雑誌名 ソーシャル・モチベーション研究	그 <sup>소</sup> 스-안 +표 B.5	F 発仁在
3 ・雑誌名 ソーシャル・モチベーション研究		
22-33   22-33   22-33   22-33   23-33   22-33   23-33   22-33   23	エージェンティック・エンゲージメント尺度日本語版(AES-J)の作成	2018年
22-33   22-33   22-33   22-33   23-33   22-33   23-33   22-33   23		
22-33   22-33   22-33   22-33   23-33   22-33   23-33   22-33   23	3.雑誌名	6 . 最初と最後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	ノーフャル・ピアペーション研九	22 ~ كى
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		
オープンアクセス       国際共著         1. 著者名       4. 巻         Castel Alan D., Friedman Michael C., McGillivray Shannon, Flores Cynthia C., Murayama Kou, Kerr Tyson, Drolet Ainee       5. 発行年         2. lào 大橋照       5. 発行年         I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses       6. 最初と最後の頁         3. 雑誌名 Aging, Neuropsychology, and Cognition       6. 最初と最後の頁         指載論文のDOI (デシタルオプジェクト識別子)       重読の有無         10.1080/13825585.2015.1130214       面際共著         オープンアクセス       1. 著者名 干局 雄太、村上 達也         1. 著者名 干局 雄太、村上 達也       4. 巻         2. 論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開       5. 発行年 2016年         3. 雑誌名 青年心理学研究       6. 最初と最後の頁 182 ~ 185         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)       6. 最初と最後の頁 182 ~ 185         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)       査読の有無 有         10.20688/jsyap.27.2_182       有		
### ### #############################		r.
### ### #############################	ナープンフクセフ	<b>国際共</b> 業
1. 著者名		<b>当</b> 除共者
Castel Alan D., Friedman Michael C., McGillivray Shannon, Flores Cynthia C., Murayama Kou, Kerr Tyson, Drolet Aimee       23         2 . 論文標題	オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難	<u>-</u>
Castel Alan D., Friedman Michael C., McGillivray Shannon, Flores Cynthia C., Murayama Kou, Kerr Tyson, Drolet Aimee       23         2 . 論文標題		
Castel Alan D., Friedman Michael C., McGillivray Shannon, Flores Cynthia C., Murayama Kou, Kerr Tyson, Drolet Aimee       23         2 . 論文標題	1 至老夕	4 .
Tyson, Drolet Aimee 2. 論文標題		
2 . 論文標題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses       5 . 発行年 2016年         3 . 雑誌名 Aging, Neuropsychology, and Cognition       6 . 最初と最後の頁 549 ~ 565         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214       査読の有無 有         オープンアクセス 干局 雄太、村上 達也       4 . 巻 27         2 . 論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開       5 . 発行年 2016年         3 . 雑誌名 青年心理学研究       6 . 最初と最後の頁 182 ~ 185         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182       査読の有無 6         オープンアクセス       国際共著		23
1 owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses   2016年   3 . 雑誌名   6 . 最初と最後の頁   549~565     549~565	Castel Alan D., Friedman Michael C., McGillivray Shannon, Flores Cynthia C., Murayama Kou, Kerr	23
3 . 雑誌名 Aging, Neuropsychology, and Cognition  信義教育のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214  オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難  1 . 著者名 千島 雄太、村上 達也  2 . 論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開  3 . 雑誌名 青年心理学研究  4 . 巻 27  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182  東京の内無 10.20688/jsyap.27.2_182  国際共著  を . 最初と最後の頁 182~185	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee	
3 . 雑誌名 Aging, Neuropsychology, and Cognition  信義教育のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214  オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難  1 . 著者名 千島 雄太、村上 達也  2 . 論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開  3 . 雑誌名 青年心理学研究  4 . 巻 27  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182  東京の内無 10.20688/jsyap.27.2_182  国際共著  を . 最初と最後の頁 182~185	Castel Alan D., Friedman Michael C., McGillivray Shannon, Flores Cynthia C., Murayama Kou, Kerr Tyson, Drolet Aimee	
Aging, Neuropsychology, and Cognition549~565掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214査読の有無 有オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難国際共著 -1.著者名 千島 雄太、村上 達也4.巻 272.論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開5.発行年 2016年3.雑誌名 青年心理学研究6.最初と最後の頁 182~185掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee 2.論文標題	5.発行年
Aging, Neuropsychology, and Cognition549~565掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214査読の有無 有オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難国際共著 -1.著者名 千島 雄太、村上 達也4.巻 272.論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開5.発行年 2016年3.雑誌名 青年心理学研究6.最初と最後の頁 182~185掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee 2.論文標題	5.発行年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 千島 雄太、村上 達也  2 . 論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開  3 . 雑誌名 青年心理学研究  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182  a ion 有  第本プンアクセス  国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee 2.論文標題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses	5 . 発行年 2016年
10.1080/13825585.2015.1130214有オープンアクセス国際共著オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難国際共著1.著者名 千島 雄太、村上 達也4.巻 272.論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開5.発行年 2016年3.雑誌名 青年心理学研究6.最初と最後の頁 182~185掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee 2.論文標題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses 3.雑誌名	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
10.1080/13825585.2015.1130214有オープンアクセス国際共著オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難L 善 271.著者名 千島 雄太、村上 達也4.巻 272.論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開5.発行年 2016年3.雑誌名 青年心理学研究6.最初と最後の頁 182~185掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee 2.論文標題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses 3.雑誌名	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
10.1080/13825585.2015.1130214有オープンアクセス国際共著オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難L 善 271.著者名 千島 雄太、村上 達也4.巻 272.論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開5.発行年 2016年3.雑誌名 青年心理学研究6.最初と最後の頁 182~185掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee 2.論文標題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses 3.雑誌名	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
10.1080/13825585.2015.1130214有オープンアクセス国際共著オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難L 善 271.著者名 千島 雄太、村上 達也4.巻 272.論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開5.発行年 2016年3.雑誌名 青年心理学研究6.最初と最後の頁 182~185掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee 2.論文標題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses 3.雑誌名	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著         1 . 著者名 千島 雄太、村上 達也       4 . 巻 27         2 . 論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開       5 . 発行年 2016年         3 . 雑誌名 青年心理学研究       6 . 最初と最後の頁 182~185         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182       査読の有無 有         オープンアクセス       国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee 2.論文標題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses 3.雑誌名 Aging, Neuropsychology, and Cognition	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難-1 . 著者名 干島、雄太、村上 達也4 . 巻 272 . 論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開5 . 発行年 2016年3 . 雑誌名 青年心理学研究6 . 最初と最後の頁 182~185掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.20688/j syap.27.2_182査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2. 論文標題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses  3. 雑誌名 Aging, Neuropsychology, and Cognition  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難-1 . 著者名 干島、雄太、村上 達也4 . 巻 272 . 論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開5 . 発行年 2016年3 . 雑誌名 青年心理学研究6 . 最初と最後の頁 182~185掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.20688/j syap.27.2_182査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2. 論文標題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses  3. 雑誌名 Aging, Neuropsychology, and Cognition  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無
1 . 著者名 <ul> <li>千島 雄太、村上 達也</li> </ul> 4 . 巻 <ul> <li>27</li> </ul> 2 . 論文標題 <ul> <li>"キャラ"に関する研究の今後の展開</li> </ul> 5 . 発行年 <ul> <li>2016年</li> </ul> 6 . 最初と最後の頁 <ul> <li>182~185</li> </ul> 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <ul> <li>10.20688/j syap.27.2_182</li> <li>査読の有無                   <ul> <li>オープンアクセス</li> <li>国際共著</li> </ul></li></ul>	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2. 論文標題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses  3. 雑誌名 Aging, Neuropsychology, and Cognition  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有
1 . 著者名 <ul> <li>千島 雄太、村上 達也</li> </ul> 4 . 巻 <ul> <li>27</li> </ul> 2 . 論文標題 <ul> <li>"キャラ"に関する研究の今後の展開</li> </ul> 5 . 発行年 <ul> <li>2016年</li> </ul> 6 . 最初と最後の頁 <ul> <li>182~185</li> </ul> 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) <ul> <li>10.20688/j syap.27.2_182</li> <li>査読の有無                   <ul> <li>オープンアクセス</li> <li>国際共著</li> </ul></li></ul>	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2. 論文標題 lowe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses  3. 雑誌名 Aging, Neuropsychology, and Cognition  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有
千島 雄太、村上 達也272.論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開5.発行年 2016年3.雑誌名 青年心理学研究6.最初と最後の頁 182~185掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2. 論文標題 lowe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses  3. 雑誌名 Aging, Neuropsychology, and Cognition  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有
千島 雄太、村上 達也272.論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開5.発行年 2016年3.雑誌名 青年心理学研究6.最初と最後の頁 182~185掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2. 論文標題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses  3. 雑誌名 Aging, Neuropsychology, and Cognition  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有
2.論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開5.発行年 2016年3.雑誌名 青年心理学研究6.最初と最後の頁 182~185掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2. 論文標題 lowe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses  3. 雑誌名 Aging, Neuropsychology, and Cognition  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有 国際共著
"キャラ"に関する研究の今後の展開2016年3.雑誌名 青年心理学研究6.最初と最後の頁 182~185掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2. 論文標題 lowe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses  3. 雑誌名 Aging, Neuropsychology, and Cognition  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有 国際共著
"キャラ"に関する研究の今後の展開2016年3.雑誌名 青年心理学研究6.最初と最後の頁 182~185掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2. 論文標題 lowe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses  3. 雑誌名 Aging, Neuropsychology, and Cognition  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有 国際共著
"キャラ"に関する研究の今後の展開2016年3.雑誌名 青年心理学研究6.最初と最後の頁 182~185掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2. 論文標題 lowe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses  3. 雑誌名 Aging, Neuropsychology, and Cognition  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有 国際共著
3.雑誌名 青年心理学研究6.最初と最後の頁 182~185掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2. 論文標題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses  3. 雑誌名 Aging, Neuropsychology, and Cognition  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 千島 雄太、村上 達也	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 27
青年心理学研究182~185掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2. 論文標題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses  3. 雑誌名 Aging、Neuropsychology、and Cognition  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 千島 雄太、村上 達也  2. 論文標題	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 27
青年心理学研究182~185掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.20688/jsyap.27.2_182査読の有無 有オープンアクセス国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2. 論文標題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses  3. 雑誌名 Aging、Neuropsychology、and Cognition  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 千島 雄太、村上 達也  2. 論文標題	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 27
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 10.20688/jsyap.27.2_182 有	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2 . 論文標題     l owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses  3 . 雑誌名     Aging, Neuropsychology, and Cognition  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)     10.1080/13825585.2015.1130214  オープンアクセス     オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名     千島 雄太、村上 達也  2 . 論文標題     "キャラ"に関する研究の今後の展開	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 27 5 . 発行年 2016年
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 10.20688/jsyap.27.2_182 有	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2 . 論文標題     l owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses  3 . 雑誌名     Aging, Neuropsychology, and Cognition  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)     10.1080/13825585.2015.1130214  オープンアクセス     オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名     千島 雄太、村上 達也  2 . 論文標題     "キャラ"に関する研究の今後の展開	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 27 5 . 発行年 2016年
10.20688/jsyap.27.2_182 有 オープンアクセス 国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2. 論文標題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses  3. 雑誌名 Aging, Neuropsychology, and Cognition  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 干島 雄太、村上 達也  2. 論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開  3. 雑誌名	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 27 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
10.20688/jsyap.27.2_182 有 オープンアクセス 国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2. 論文標題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses  3. 雑誌名 Aging, Neuropsychology, and Cognition  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 干島 雄太、村上 達也  2. 論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開  3. 雑誌名	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 27 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
10.20688/jsyap.27.2_182 有 オープンアクセス 国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2. 論文標題 I owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses  3. 雑誌名 Aging, Neuropsychology, and Cognition  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/13825585.2015.1130214  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 干島 雄太、村上 達也  2. 論文標題 "キャラ"に関する研究の今後の展開  3. 雑誌名	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 27 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス 国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2 . 論文標題         l owe you: age-related similarities and differences in associative memory for gains and losses  3 . 雑誌名         Aging, Neuropsychology, and Cognition  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)         10.1080/13825585.2015.1130214  オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名         干島 雄太、村上 達也  2 . 論文標題         "キャラ"に関する研究の今後の展開  3 . 雑誌名         青年心理学研究	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 27 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 182~185
オープンアクセス 国際共著	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2 . 論文標題	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 27 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 182~185
	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2 . 論文標題	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 27 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 182~185
	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2 . 論文標題	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 27 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 182~185
<b>リーノノアノに人にひている(よた、この丁佐(める)</b>	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2 . 論文標題	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 27 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 182~185 査読の有無
	Castel Alan D.、Friedman Michael C.、McGillivray Shannon、Flores Cynthia C.、Murayama Kou、Kerr Tyson、Drolet Aimee  2 . 論文標題	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 549~565 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 27 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 182~185 査読の有無

1.著者名	4 . 巻
千島 雄太、村上 達也	64
2 *A	5 7V/- F
2.論文標題	5 . 発行年
友人関係における"キャラ"の受け止め方と心理的適応	2016年
2 145+47	6 見知し目後の五
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
教育心理学研究	1 ~ 12
3,113 0-12 3 4130	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.5926/jjep.64.1	有
10.00207 [[0].04.1	7
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
`	
	4 244
1 . 著者名	4 . 巻
Elliot Andrew J., Aldhobaiban Nawal, Kobeisy Ahmed, Murayama Kou, Goc?owska Ma?gorzata A.,	50
Lichtenfeld Stephanie, Khayat Aber	
	5 38/= F
2 . 論文標題	5 . 発行年
Linking social interdependence preferences to achievement goal adoption	2016年
g cc.s	20101
100	C = 171 = 1/2 = 7
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Learning and Individual Differences	291 ~ 295
<b>曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)</b>	査読の有無
10.1016/j.lindif.2016.08.020	有
10.1010/j.11hd11.2010.00.020	i i i i i i i i i i i i i i i i i i i
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
The state of the s	<b>1</b>
4 *** +v /n	4 24
1.著者名	4 . 巻
—	4.巻
1.著者名 藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂	_
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂	53
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂 	5 . 発行年
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂	53
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂 	5 . 発行年
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂 2 . 論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成	53 5 . 発行年 2016年
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2 . 論文標題  児童用援助要請行動尺度の作成  3 . 雑誌名	53 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂 2 . 論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成	53 5 . 発行年 2016年
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2 . 論文標題  児童用援助要請行動尺度の作成  3 . 雑誌名	53 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2 . 論文標題  児童用援助要請行動尺度の作成  3 . 雑誌名	53 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2 . 論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3 . 雑誌名 教育相談研究	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2.論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3.雑誌名 教育相談研究  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2 . 論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3 . 雑誌名 教育相談研究	53 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1~12
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2.論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3.雑誌名 教育相談研究  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2.論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3.雑誌名 教育相談研究  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	53 5. 発行年 2016年 6. 最初と最後の頁 1~12 査読の有無
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2.論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3.雑誌名 教育相談研究  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2.論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3.雑誌名 教育相談研究  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	53 5. 発行年 2016年 6. 最初と最後の頁 1~12 査読の有無
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2.論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3.雑誌名 教育相談研究  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	53 5. 発行年 2016年 6. 最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2.論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3.雑誌名 教育相談研究  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無 国際共著
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2.論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3.雑誌名 教育相談研究  8載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無 国際共著
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2.論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3.雑誌名 教育相談研究  3載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無 国際共著
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2.論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3.雑誌名 教育相談研究  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無 国際共著
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2 . 論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3 . 雑誌名 教育相談研究  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Goetz Thomas、Sticca Fabio、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Elliot Andrew J.	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無 国際共著
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂         2. 論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成         3. 雑誌名 教育相談研究         掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1. 著者名 Goetz Thomas、Sticca Fabio、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Elliot Andrew J.         2. 論文標題	53 5. 発行年 2016年 6. 最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無 国際共著 - 4. 巻 41
2 . 論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3 . 雑誌名 教育相談研究  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無 国際共著
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2 . 論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3 . 雑誌名 教育相談研究  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Goetz Thomas、Sticca Fabio、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Elliot Andrew J.  2 . 論文標題 Intraindividual relations between achievement goals and discrete achievement emotions: An	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 41
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2 . 論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3 . 雑誌名 教育相談研究  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Goetz Thomas、Sticca Fabio、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Elliot Andrew J.  2 . 論文標題 Intraindividual relations between achievement goals and discrete achievement emotions: An experience sampling approach	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2016年
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2 . 論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3 . 雑誌名 教育相談研究  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Goetz Thomas、Sticca Fabio、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Elliot Andrew J.  2 . 論文標題 Intraindividual relations between achievement goals and discrete achievement emotions: An experience sampling approach  3 . 雑誌名	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2 . 論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3 . 雑誌名 教育相談研究  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Goetz Thomas、Sticca Fabio、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Elliot Andrew J.  2 . 論文標題 Intraindividual relations between achievement goals and discrete achievement emotions: An experience sampling approach	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2016年
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2 . 論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3 . 雑誌名 教育相談研究  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Goetz Thomas、Sticca Fabio、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Elliot Andrew J.  2 . 論文標題 Intraindividual relations between achievement goals and discrete achievement emotions: An experience sampling approach  3 . 雑誌名	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2 . 論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3 . 雑誌名 教育相談研究  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Goetz Thomas、Sticca Fabio、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Elliot Andrew J.  2 . 論文標題 Intraindividual relations between achievement goals and discrete achievement emotions: An experience sampling approach  3 . 雑誌名	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2 . 論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3 . 雑誌名 教育相談研究  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Goetz Thomas、Sticca Fabio、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Elliot Andrew J.  2 . 論文標題 Intraindividual relations between achievement goals and discrete achievement emotions: An experience sampling approach  3 . 雑誌名 Learning and Instruction	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 115~125
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2 . 論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3 . 雑誌名 教育相談研究  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Goetz Thomas、Sticca Fabio、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Elliot Andrew J.  2 . 論文標題 Intraindividual relations between achievement goals and discrete achievement emotions: An experience sampling approach  3 . 雑誌名 Learning and Instruction	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2 . 論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3 . 雑誌名 教育相談研究  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Goetz Thomas、Sticca Fabio、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Elliot Andrew J.  2 . 論文標題 Intraindividual relations between achievement goals and discrete achievement emotions: An experience sampling approach  3 . 雑誌名 Learning and Instruction	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 115~125
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2 . 論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3 . 雑誌名 教育相談研究  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Goetz Thomas、Sticca Fabio、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Elliot Andrew J.  2 . 論文標題 Intraindividual relations between achievement goals and discrete achievement emotions: An experience sampling approach  3 . 雑誌名	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 115~125
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2 . 論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3 . 雑誌名 教育相談研究  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Goetz Thomas、Sticca Fabio、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Elliot Andrew J.  2 . 論文標題 Intraindividual relations between achievement goals and discrete achievement emotions: An experience sampling approach  3 . 雑誌名 Learning and Instruction  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.learninstruc.2015.10.007	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 115~125
藤原健志・村上達也・西谷(鈴木)美紀・櫻井茂  2 . 論文標題 児童用援助要請行動尺度の作成  3 . 雑誌名 教育相談研究  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Goetz Thomas、Sticca Fabio、Pekrun Reinhard、Murayama Kou、Elliot Andrew J.  2 . 論文標題 Intraindividual relations between achievement goals and discrete achievement emotions: An experience sampling approach  3 . 雑誌名 Learning and Instruction	53 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 1~12 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 41 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 115~125

	1. 70
1 . 著者名	4 . 巻
市川 玲子、村上 達也	25
	5.発行年
·····	
パーソナリティ障害傾向とアタッチメント・スタイルとの関連 	2016年
	6.最初と最後の頁
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	112 ~ 122
	112 122
18 ±846	
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.2132/personality.25.112	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
lkeda Kenji, Yue Carole L., Murayama Kou, Castel Alan D.	2
2	- 7×/-/-
2.論文標題	5.発行年
Achievement goals affect metacognitive judgments.	2016年
	6.最初と最後の頁
Motivation Science	199~219
	* * * · · · · · · · · · · · · · · · · ·
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1037/mot0000047	有
オープンアクセス	国際共著
・	-
1.著者名	4.巻
岸田広平・石川信一	9
2 . 論文標題	5.発行年
青年期における推論の誤りの因子構造および抑うつ症状と不安症状との関連の検討	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
** *** * *	
行動医学研究	2 ~ 11
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
岸田 広平、石川 信一	8
2	5 38/-AT
2 . 論文標題	5.発行年
中学生の抑うつと不安に対する社会的スキルの横断的および縦断的影響の検討	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
不安症研究	2~11
· 1 · ス /正 WI / / b	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14389/jsad.8.1_2	査読の有無 有
10.14389/jsad.8.1_2	有

4	A ++
1 . 著者名	4 . 巻
古村 健太郎、村上 達也、戸田 弘二	87
2.論文標題	5.発行年
アダルト・アタッチメント・スタイル尺度(ECR-RS)日本語版の妥当性評価	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
心理学研究	303 ~ 313
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.4992/jjpsy.87.15208	有
ナープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
Kuhbandner Christof, Aslan Alp, Emmerdinger Kathrin, Murayama Kou	7
2 . 論文標題	5 . 発行年
Providing Extrinsic Reward for Test Performance Undermines Long-Term Memory Acquisition	2016年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Frontiers in Psychology	1 ~ 12
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	│ │ 査読の有無
<b>10.3389/fpsyg.2016.00079</b>	重読の有無   有
<b>け</b> ープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	T 4 34
I.著者名 Marsh Herbert W.、Pekrun Reinhard、Lichtenfeld Stephanie、Guo Jiesi、Arens A. Katrin、Murayama Kou	4.巻 52
100 2 . 論文標題	5.発行年
Breaking the double-edged sword of effort/trying hard: Developmental equilibrium and longitudinal relations among effort, achievement, and academic self-concept.	2016年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Developmental Psychology	1273 ~ 1290
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	<u>│</u> │ 査読の有無
10.1037/dev0000146	有
ナープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
Middlebrooks Catherine D., McGillivray Shannon, Murayama Kou, Castel Alan D.	71
2 . 論文標題	5.発行年
Memory for Allergies and Health Foods: How Younger and Older Adults Strategically Remember Critical Health Information	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
The Journals of Gerontology Series B: Psychological Sciences and Social Sciences	389 ~ 399
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	<u> </u>
	有
10.1093/geronb/gbv032	F
10.1093/geronb/gbv032 オープンアクセス	国際共著

1.著者名	4.巻
Middlebrooks Catherine D., Murayama Kou, Castel Alan D.	170
2.論文標題	5 . 発行年
The value in rushing: Memory and selectivity when short on time	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Acta Psychologica	1~9
, ,	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.actpsy.2016.06.001	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
村上達也・西村多久磨・櫻井茂男	64
2.論文標題	5 . 発行年
家族,友達,見知らぬ人に対する向社会的行動 対象別向社会的行動尺度の作成	2016年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
教育心理学研究	156 ~ 169
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	本柱の左征
掲載論文のDOI(デンタルオフシェクト識別士) なし	査読の有無 無
オープンアクセス	国際共著
オープンアグセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	当际共 <b>有</b> -
1 . 著者名	4 . 巻
村上達也・西村多久磨	5
2 . 論文標題	5 . 発行年
児童の学級生活満足度と規範行動との関連	2016年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
学級経営心理学研究	29 ~ 38
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
Murayama Kou、Blake Adam B.、Kerr Tyson、Castel Alan D.	42
2.論文標題	5 . 発行年
When enough is not enough: Information overload and metacognitive decisions to stop studying information.	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Experimental Psychology: Learning, Memory, and Cognition	914 ~ 924
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
均東Xim 又のDOT (デンタルオフシェクトiak が) テ ) 10.1037/x Im 0000213	直流の有無 有
オープンアクセス	国際共著
オープンアグセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	当际六 <b>台</b> -

	4 ***
. 著者名	4 . 巻
Murayama Kou、Kitagami Shinji、Tanaka Ayumi、Raw Jasmine A. L.	2
<b>- 经</b> 立福度	C
2. 論文標題 Barta de company (1985) (198	5 . 発行年
People's naivet? about how extrinsic rewards influence intrinsic motivation.	2016年
hh±+ 47	て 目知に目後の否
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Motivation Science	138 ~ 142
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
<b>銅製 調 又 の D O I ( ナンタルオ ノシェク 下 蔵 加 子 )</b> 10.1037/mot 0 0 0 0 0 4 0	
10.1037/111010000040	有
トープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	<b>山水八石</b>
コーフファア にろ こはない 、 人はコー フファ アピクル 四共	<del>-</del>
. 著者名	4. 巻
	4.含 111
Murayama Kou、Pekrun Reinhard、Suzuki Masayuki、Marsh Herbert W.、Lichtenfeld Stephanie	111
. 論文標題	
	5 . 発行年 2016年
Don't aim too high for your kids: Parental overaspiration undermines students' learning in mathematics.	2010 <del>年</del>
	6.最初と最後の頁
5.雑誌名 Journal of Personality and Social Psychology	6.取例と取扱の貝 766~779
Journal of refsonality and Social rsychology	100~119
載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
車以間又の501(プララルオフシェクト部が上) 10.1037/pspp0000079	直流の有無 有
ιο. τουτηρομούουτα	FJ.
ープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- -
・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
. 著者名	4 . 巻
中西 陽、石川 信一、神尾 陽子	64
1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	-
論文標題	5.発行年
自閉スペクトラム症的特性の高い中学生に対する通常学級での社会的スキル訓練の効果	2016年
THE PARTY OF THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH	_3.01
. 雑誌名	6.最初と最後の頁
教育心理学研究	544 ~ 554
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.5926/jjep.64.544	有
•••	
ープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	<u> </u>
. 著者名	4 . 巻
中尾達馬・村上達也	27
. 論文標題	5 . 発行年
児童期中期におけるアタッチメントの安定性を測定する試み カーンズ・セキュリティ・スケール(KSS)	2016年
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
の日本語版作成	6.最初と最後の頁
	0.000000
. 雑誌名	
	72~82
. 雑誌名	
3.雑誌名 発達心理学研究	72 ~ 82
3.雑誌名 発達心理学研究 『載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	72~82 査読の有無
3.雑誌名 発達心理学研究	72 ~ 82
3.雑誌名 発達心理学研究 『載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	72~82 査読の有無
3.雑誌名	

. ##6	
1 . 著者名	4.巻
西村多久磨・村上達也	5
2 . 論文標題	5 . 発行年
2. 端ス保度 教師の孤独児に対する認識と児童の主観的な孤独感との相違	
教師の孤独光に対する認識と光里の土観的な孤独感との相違	2016年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
学級経営心理学会	19 ~ 28
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
大谷 和大、岡田 涼、中谷 素之、伊藤 崇達	64
2 . 論文標題	5 . 発行年
学級における社会的目標構造と学習動機づけの関連	2016年
3 1454 7	c = = = = = = = = = = = = = = = = = = =
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
教育心理学研究	477 ~ 491
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.5926/jjep.64.477	有
オープンアクセス	<b>园咖井茶</b>
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
オープンテクと人にはない、又はカープンテクセスが四無	<u> </u>
1 . 著者名	4 . 巻
櫻井茂男・村上達也	58
2 수수·無면	5 . 発行年
2. 論文標題	
共感性と社会的行動の関係について 溝川・子安論文へのコメント	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
心理学評論	372-378
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無無
	717
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1. 著者名	4 . 巻
Sugiura Ayaka、Aoki Ryuta、Murayama Kou、Yomogida Yukihito、Haji Tomoki、Saito Atsuko、Hasegawa	27
Toshikazu, Matsumoto Kenji	<u>-</u> .
2. 論文標題	5.発行年
Regional gray matter volume in the posterior precuneus is associated with general self-efficacy	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
NeuroReport	1350 ~ 1353
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1097/WNR.0000000000000002	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	<b>中かハ</b> 石 -
コープング これではなく 人はコープンググ ロガル	

1.著者名	4 . 巻
Ueno Taiji、Fastrich Greta M.、Murayama Kou	145
2.論文標題	5.発行年
Meta-analysis to integrate effect sizes within an article: Possible misuse and Type I error inflation.	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Experimental Psychology: General	643 ~ 654
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1037/xge0000159	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

1.著者名	4 . 巻
Yamagata B., Murayama K., Black J. M., Hancock R., Mimura M., Yang T. T., Reiss A. L., Hoeft F.	_
2.論文標題	5 . 発行年
Female-Specific Intergenerational Transmission Patterns of the Human Corticolimbic Circuitry	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Neuroscience	1254 ~ 1260
Garrier of heartsorones	1201 1200
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1523/JNEUROSCI.4974-14.2016	有
	13
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

# [学会発表] 計23件(うち招待講演 2件/うち国際学会 15件)

1 . 発表者名

Corwin-Renner, Nakazato, Ohtani, Ishii, Fukuzumi, Sakaki, Ishikawa, Suzuki, Murayama, & Tanaka

2 . 発表標題

Children's Study Habits Are Predicted by Their Parents' Learning Strategy Preferences

3 . 学会等名

Annual Meeting of American Educational Research Association (国際学会)

4.発表年

2022年

1.発表者名

Tamura, A., Ishii, R., Yagi, A., Fukuzumi, N., Hatano, A., Sakaki, M., Tanaka, A., & Murayama, K.

2 . 発表標題

Exploring the within-person contemporaneous network of motivational engagement.

3 . 学会等名

Society for Ambulatory Assessment Conference 2021 (国際学会)

4 . 発表年

2021年

1.発表者名 Tanaka,A
2. 発表標題 Psychology of motivation and Hikikomori: The self-determination perspective.
2 <u> </u>
3 . 学会等名 Online Symposium of The International Hikikomori Research Consortium(国際学会)
4. 発表年
2021年
1 . 発表者名 Tamura, A., Ishii, R., Yagi, A., Fukuzumi, N., Hatano, A., Sakaki, M., Tanaka, A., & Murayama, K.
2 . 発表標題 Exploring the within-person structure of motivation and emotion
3 . 学会等名 18th Biennial Conference of the European Association for Research on Learning and Instruction(国際学会)
4.発表年 2019年
1 . 発表者名 田村彩女・石井 僚・八木 彩乃・福住 紀明・波多野 文・榊 美知子・田中 あゆみ・村山 航
2 . 発表標題 動機づけと感情に関する個人内構造の検討
3 . 学会等名 日本心理学会第83回大会
4.発表年 2019年
1.発表者名 Ohtani, K., Ishii, R., Fukuzumi, N., Murayama, K., Suzuki, T., Ishikawa, S., Sakaki, M., & Tanaka, A.
2 . 発表標題 Motivational perseverance between parents and children: theory of intelligence and grit
3.学会等名 Poster presented at the 16th International Congress on Motivation (ICM 2018), Aarhus, Denmark.(国際学会)
4.発表年
2018年

1	<b>杂丰老夕</b>

Ishii, R., Fukuzumi, N., Murayama, K., Ohtani, K., Suzuki, T., Ishikawa, S., Sakaki, M., & Tanaka, A.

# 2 . 発表標題

Parental influence of avoidance personal goal pursuit

#### 3.学会等名

Poster presented at the 16th International Congress on Motivation (ICM 2018), Aarhus, Denmark. (国際学会)

## 4.発表年

2018年

#### 1.発表者名

Sakaki, M.

#### 2.発表標題

How emotional arousal interacts with top-down goal in affecting memory.

# 3 . 学会等名

Paper presented inthe symposium "Current research and emerging directions in emotional memory: Evidence from healthy functioning, psychopathology, and interventions (国際学会)

4.発表年

2018年

#### 1.発表者名

Turkileri, N., Ozsari, A., Field, D., & Sakaki, M.

#### 2 . 発表標題

Effects of emotional arousal on ambiguous motion perception.

#### 3.学会等名

The 4th International Conference of the European Society for Cognitive and Affective Neuroscience, Leiden, Netherland (国際学会)

4.発表年

2018年

### 1.発表者名

Sakaki, M., Ponzio, A., Ueno, T., Harley, C.& Mather, M.

#### 2 . 発表標題

Mechanisms underlying the opposing effects of emotional arousalon memory

## 3.学会等名

A neurocomputational framework. The Consortium of European Research on Emotion, Glasgow, UK. (国際学会)

# 4.発表年

2018年

1. 発表者名 石井 僚・村山 航・福住 紀明・石川 信一・大谷 和大・榊 美知子・鈴木 高志・田中 あゆみ
2.発表標題 中学生の運動習慣が友人ストレッサーと抑うつの関連に及ぼす影響 1年間の縦断調査による検討
3.学会等名 日本心理学会第82回大会
4 . 発表年 2018年
1.発表者名
石井 僚・村山 航・福住 紀明・石川 信一・大谷 和大・榊 美知子・鈴木 高志・田中 あゆみ
2.発表標題中学生の学業ストレッサーと抑うつの関連に対する運動習慣の調整効果
3.学会等名 日本教育心理学会第60回総会
4 . 発表年 2018年
1.発表者名
Ishii, R., Fukuzumi, N., Ishikawa, S., Murakami, T., Murayama, K., Ohtani, K., Sakaki, M., Suzuki, T., & Tanaka, A.
2. 発表標題 How similar is early adolescents' time perspective compared to their parents'?
3.学会等名 American Educational Research Association Annual Meeting(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名

Ishii, R., Fukuzumi, N., Ishikawa, S., Murakami, T., Murayama, K., Ohtani, K., Sakaki, M., Suzuki, T., & Tanaka, A.

the 16th International Congress on Motivation (ICM 2018), Aarhus, Netherlands(国際学会)

2 . 発表標題

3 . 学会等名

4 . 発表年 2018年

Parental influence of avoidance personal goal pursuit.

1. 発表者名 Ohtani, K., Ishii, R., Fukuzumi, N., Murayama, K., Suzuki, T., Ishikawa, S., Sakaki, M., & Tanaka, A.
2.発表標題 Motivational perseverance between parents and children: theory of intelligence and grit
3.学会等名 the 16th International Congress on Motivation (ICM 2018), Aarhus, Netherlands.(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 Ishii, R., Fukuzumi, N., Ishikawa, S., Murakami, T., Murayama, K., Ohtani, K., Sakaki, M., Suzuki, T., & Tanaka, A.
2. 発表標題 How similar is early adolescents' time perspective compared to their parents'?
3.学会等名 2018 American Educational Research Association Annual Meeting(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 Ishii, R., Fukuzumi, N., Ishikawa, S., Murakami, T., Murayama, K., Ohtani, K., Sakaki, M., Suzuki, T., Tanaka, A.
2. 発表標題 Does time perspective predict anxiety symptoms of junior high school students?
3.学会等名 3rd International Congress of Clinical and Health Psychology on Children and Adolescents(国際学会)
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 石井 僚・村山 航・福住 紀明・石川 信一・村上 達也・大谷 和大・榊 美知子・鈴木 高志・田中 あゆみ
2.発表標題 親子の時間的展望はどの程度類似するのか 中学生とその親を対象とした横断的検討

3 . 学会等名

4 . 発表年 2017年

日本教育心理学会第59回総会

1 . 発表者名 福住 紀明・村山 航・石井 僚・石川 信一・村上 達也・大谷 和大・榊 美知子・鈴木 高志・田中 あゆみ
2 . 発表標題 親による子どもの動機づけの質の認知の正確さについて
3.学会等名 日本教育心理学会第59回総会
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 石井 僚・福住 紀明・石川 信一・村上 達也・村山 航・大谷 和大・榊 美知子・鈴木 高志・田中 あゆみ
2.発表標題中学生の時間的展望と抑うつとの関係
3 . 学会等名 日本心理学会第81回大会
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 Ohtani, K., & Hisasaka, T.
2 . 発表標題 The Relationship between metacognition and learning performance
3.学会等名 the 15th European Congress of Psychology (ECP 2017), Amsterdam, Netherlands (国際学会)
4.発表年 2017年
1.発表者名 Murayama, K.
2 . 発表標題 Curiosity as a complementary reward for extrinsic incentives and metamotivational belief.
3.学会等名 the International Conference on Motivation, Aarhus, Denmark.(招待講演)
4 . 発表年 2018年

1.発表者名	
Murayama, K.	
Interest as a complementary reward for extrinsic incentives	
he Hong-Kong Cognitive Science Meeting(招待講演)	
4 . 発表年	
2017年	
==	
(回書) = 10/4	
〔図書〕 計2件	
1.著者名	4 . 発行年
宮崎隆志,松本伊智朗,白水浩信(編)大谷和大(著)	2019年
- West	- 40 0 5 200
2.出版社	5.総ページ数
明石書店	200
ともに生きるための教育学へのレッスン40 (pp.84-87, やる気を理解すること)	
4 *************************************	4 787-7-
1.著者名	4.発行年
A. Renninger & S. Hidi (Eds.), Murayama, K.	2019年
	5 . 総ページ数
	3 . Mil ハーフ 女X 804
Cambridge University Press	004
3.書名	
The Cambridge handbook on motivation and learning (pp.141–162, Neuroscientific and	
psychological approaches to incentives: Commonality and multi-faceted views).	
psychological approaches to incentives. Commonality and multi-faceted views).	
〔産業財産権〕	
(注本的注)	

〔その他〕

6.研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	村山 航	高知工科大学・総合研究所・客員教授	
研究分担者	(Murayama Kou)		
	(10748726)	(26402)	

# 6.研究組織(つづき)

6	. 研究組織(つづき)	研究組織(つづき)						
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考					
	大谷 和大	北海道大学・教育学研究院・助教						
研究分担者	(Ohtani Kazuhiro)							
	(20609680)							
	榊 美知子							
研究分担者	(Sakaki Michiko)							
	(50748671)	(26402)						
	石井 僚	奈良教育大学・学校教育講座・特任准教授						
研究分担者	(Ishii Ryo)							
	(50804572)	(14601)						
	福住紀明	高知大学・教育研究部人文社会科学系教育学部門・講師						
研究分担者	(Fukuzumi Noriaki)							
	(80801878)	(16401)						
	五川 信一	同志社大学・心理学部・教授						
	(Ishikawa Shin-ichi)							
	(90404392)	(34310)						
研究分担者	鈴木 高志 (Suzuki Takashi)	高知工科大学・共通教育教室・准教授						
	(90725938) (26402)							
	村上 達也	高知工科大学・共通教育教室・講師						
研究分担者	(Murakami Tatsuya)							
	(00743791)	(26402)						

# 7.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

# 8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関					
オーストラリア	Australian Catholic University					
ドイツ	University of Munich					
米国	University of California	University of Los Angels	University of Rochester			
	University of Oxford	University of Cardiff	University of York			
オーストラリア	Australian Catholic University					
ドイツ	University of Munich	University of Tuebingen				
米国	University of California	University of Los Angels	University of Rochester			
	University of Oxford	University of Cardiff	University of York			
オーストラリア	Australian Catholic University					
ドイツ	University of Munich	University of Tuebingen				
米国	University of California	University of Los Angels	University of Rochester			
	University of Oxford	University of Cardiff	University of York			
オーストラリア	Australian Catholic University					
ドイツ	University of Munich	University of Tuebingen				
アメリカ	University of California	University of Los Angeles	University of Rochester			
イギリス	University of Oxford	University of Cardiff	University of York			